

地域開発事業



本事業にて導入された施設

借款概要

承諾額/実行額	7,166百万円/3,867百万円
借款契約調印	1989年10月
借款契約条件	金利4.0%、返済25年（据置7年）
貸付完了	1997年12月

事業概要

同国全土にまたがる道路整備、鉄道整備、農村電化を行うことにより、モンテビデオ首都圏以外の後発地域の経済・社会の発展に寄与し、都市と農村の地域間格差を縮小するもの。

評価結果

道路整備は、既存路線の分散的な修復および維持補修が主体であり、所要時間の短縮等につき一定の貢献があったと考えられる。鉄道整備は、既存路線・施設の修復他が主体であるが、例えば、列車運行総数は、事業完了前の5,249回（1995年）に対し、事業完成後の1999年には7,514回となっている。農村電化については、変電所新設等によって既存電化地域でのより質の高いサービス（停電回数減少等）をもたらした。

本事業を含む国道の整備は、公共事業省道路局の予算により持続的に行われている。鉄道整備については、中央政府の予算並びに国鉄の自己資金内で維持管理等が持続的に行われているが、政府財源に行き詰まりを見せており、打開策として民営化が検討されている。本事業にて新設された変電所等の維持管理は、電力会社によって行われており、技術面・予算面とも特段の問題はない。